

# 認知症ケアが上達する薬の知識

高松  
会場

薬によってお年寄りがどう変わるかを知らなければ、  
これからの高齢者介護はできない！

松山  
会場

2018年

日時: 7月10日(火) 10:30~16:00

会場: 高松テルサ (202号)

(香川県高松市屋島西町 2366-1)

☆JR「高松」駅より7番・屋島大橋線バス  
「高松テルサ」下車すぐ

2018年

日時: 7月11日(水) 10:30~16:00

会場: 松前総合文化センター

(視聴覚学習室A)

(愛媛県伊予郡松前町筒井 633)

☆伊予鉄道郡中線「松前」駅より徒歩10分

## < 認知症介護&医療の全てが分かる1日コース >

### 【講師】

ひがしだ つとむ  
東田 勉



フリーライター。介護・福祉・医療分野の綿密な取材をもとに執筆した著書は多数。

2014年に刊行された『認知症の「真実」』(講談社現代新書)はベストセラーに。長尾和宏医師との共著『認知症の薬をやめると認知症がよくなる人がいるって本当ですか?』(現代書林)、村瀬孝生氏との共著『認知症をつくっているのは誰なのか』(SB新書)、近著に『親の介護をする前に読む本』(講談社現代新書)がある。

へ  
プ  
ロ  
グ  
ラ  
ム

#### 10:30 ~ 11:30 認知症医療の最前線の動き

なぜ認知症はこんなに増えたのか/海外から批判されている日本の認知症対策/症状による4大認知症の見分け方/高齢になるほど増える合併と移行

#### 11:45 ~ 12:45 抗認知症薬のメリットとデメリット

中核症状とBPSDへの薬の使い分け/抗認知症薬の増量規定/いまさら聞けないアリセプトの作用と副作用/認知症のコミュニケーション障害にどう対応するか

(昼食)

#### 13:45 ~ 14:45 高齢者への薬物療法の極意

第一線の認知症医が導き出した結論/抗認知症薬が認知症を悪化させる/コウノメソッドの画期的な投与方法/リバスチグミンとシロスタゾール/意識障害とせん妄への対応

#### 15:00 ~ 16:00 介護職は何ができるのか

デビルメソッドからお年寄りを救い出せ/声をあげ始めた医師たち/アルツハイマー病の真の問題とは何か/心理学からのアプローチと介護からのアプローチ

\*受講料はお送りしません。満員でお断りする場合のみ一週間以内にご連絡申し上げます。

【受講料：6,000円】

\*受講料は当日会場で承ります。

主催

なるほどケア塾

〒189-0011

東京都東村山市恩多町 3-39-13-101 榎円窓社内

お問い合わせ

☎042-306-3771

お申し込みはこちらへ Fax

Fax: 042-306-3772

<参加人数>

<参加者名>

\*施設の場合は施設名もご記入ください。

<住所>〒

(自宅・職場)

<TEL>

<FAX>

7/10(火)高松

( )名

7/11(水)松山

( )名